

# 令和5年度「学校をよりよくするために」結果のまとめ

## II. 小中共通質問項目について

### 【小中一貫教育にかかわる内容について】

#### 1. 小中一貫教育の良さを感じる場面がありますか（生徒調査）

生徒	竹見台中	肯定群	2022	81.5%	(1年生	84.1%	2年生	75.7%	3年生	84.8%
			2023	<b>82.6%</b>		<b>82.2%</b>		<b>79.4%</b>		<b>87.8%</b>

学年ごとにバラつきはあるものの、大半の生徒が小中一貫の良さを感じてくれています。小中一貫の取り組みが定着してきて、子どもたちの中で当たり前になってきているのだと思われます。特に3年生は中学校生活を振り返る機会が多くあることで良さを実感したかもしれません。

#### 2. 金曜日に中学校へ行くことは、楽しいですか。（小6児童・生徒調査）

金曜日登校は子どもにとって中学校への不安を和らげることに繋がっていますか。（保護者調査）

児童	千たけ小	肯定群	2022	73.6%	桃山台小	肯定群	79.4%
			2023	<b>71.4%</b>			<b>78.7%</b>
保護者	千たけ小	肯定群	2022	92.5%	桃山台小	肯定群	71.8%
			2023	<b>94.1%</b>			<b>83.3%</b>

例年7割を超える保護者の方に取り組みを評価していただいています。小学生の進学に対する不安解消や小学校同士・小中学校の交流など、小中一貫の取り組みが定着してきていると感じます。今後も小中一貫の意義やメリットを子どもたちや保護者の方々にお伝えしながら、取り組みを進めていきたいと思っています。

#### 3. 金曜日登校で中学校の先生に教えてもらうことはよかったですか。（小6児童・生徒調査）

中学校の先生に教えてもらうことは、子どもにとって意義があると思いますか。（保護者調査）

児童	千たけ小	肯定群	2022	88.7%	桃山台小	肯定群	90.0%
			2023	<b>91.1%</b>			<b>87.4%</b>
保護者	千たけ小	肯定群	2022	93.5%	桃山台小	肯定群	80.5%
			2023	<b>96.1%</b>			<b>79.6%</b>

様々な教科の中学校教員による出前授業では、普段とは異なる場所で、その都度新しい出会いの中で授業が行われるため、新鮮な気持ちで臨むことができているようです。今年度は小学校の保護者に参観してもらい、金曜日登校の様子を見ていただいた意見をもとに来年度に活かしたいと思います。

#### 4. 小中一貫教育の中で、どのような取り組みをしているか、わかりやすく説明されていますか。（保護者調査）

保護者	竹見台中	肯定群	2022	78.0%	千たけ小	肯定群	74.5%	桃山台小	肯定群	68.0%
			2023	<b>82.2%</b>			<b>78.3%</b>			<b>75.1%</b>

多くの保護者の方々から肯定的に受け止めていただいています。学園の小中一貫の取り組みを知ってもらえるように、今年度は金曜日登校の様子を小学校の保護者に見ていただいたことでより理解が深まったと思われます。今後もホームページや学園通信、オープンスクールを活用し、児童や生徒の授業や交流の様子を家庭や地域に発信していきたいと考えています。

【児童・生徒集団にかかわる内容について】

1. 毎日、学校にいて安心できますか。(全児童・生徒調査)

子供は学校に安心して登校していますか。(保護者調査)

児童・生徒	竹見台中	肯定群	2022	86.6%	千たけ小	肯定群	2022	84.5%	桃山台小	肯定群	2022	91.3%
			2023	<b>87.1%</b>			2023	<b>89.7%</b>			2023	<b>90.7%</b>
保護者	竹見台中	肯定群	2022	94.6%	千たけ小	肯定群	2022	95.4%	桃山台小	肯定群	2022	93.4%
			2023	<b>96.4%</b>			2023	<b>97.2%</b>			2023	<b>95.9%</b>

小・中ともに、児童生徒においては85%以上、保護者においては95%以上が学校を安心できる空間と肯定的に捉えていることが分かりました。割合が上がった要因や下がってしまった要因を今後も分析し、引き続き児童生徒がお互いを尊重しながら高めあうことのできる集団づくりを目指して、今後も取り組みを進めていきたいと思っています。

【児童・生徒指導にかかわる内容について】

1. 『学園生活目標』である「あいさつをしよう」「しっかり聞こう」などに、すすんで取り組んでいますか。

(全児童・生徒調査) (保護者調査〈2023のみ〉)

児童・生徒	竹見台中	肯定群	2022	87.4%	千たけ小	肯定群	2022	88.5%	桃山台小	肯定群	2022	95.5%
			2023	<b>81.0%</b>			2023	<b>96.6%</b>			2023	<b>93.0%</b>
保護者	竹見台中	肯定群	2023	<b>81.1%</b>	千たけ小	肯定群	2023	<b>74.4%</b>	桃山台小	肯定群	2023	<b>83.3%</b>

90%程度の児童・生徒が、学園生活目標を意識して日々生活しているととらえています。3校それぞれが意識づけをし、日々取り組んでいる成果だと考えます。次年度も3校の教職員それぞれが様々な形で発信していき、この取り組みをより推進していきたいと思えます。